

日本社会薬学会第37年会 プログラム

会員総会

10月8日(月) 8:50 - 9:50 第4会場(832 教室)

開会式・年会長講演

10月7日(日) 12:10 - 13:00 第1・第4会場(822・832 教室)

基調講演

10月7日(日) 17:20 - 18:20 第1・第4会場(822・832 教室)

社会薬学への期待 -地域包括ケアシステムにおける役割の明確化-

座長:赤沢 学 (明治薬科大学 教授)

演者:中井 清人 (厚生労働省医薬・生活衛生局医療機器審査管理課)

シンポジウム

10月7日(日) 13:10 - 15:10 第1・第4会場(822・832 教室)

シンポジウム1 「医薬分業のあるべき姿とは? ~リフィルを知り、かかりつけ機能への可能性を考える~」

座長:渡邊 文之 (日本大学薬学部 准教授)

平井 利幸 (株式会社日立製作所ひたちなか総合病院 薬務局 主任)

- | | | |
|------|--------------------------------|-----------------------------------------|
| S1-1 | 米国のリフィル制度に見る薬剤師の役割 | ○陳 恵一 (日本調剤株式会社 事業開発部 部長) |
| S1-2 | リフィル調剤が本来意味する事
~カナダの事例を参考に~ | ○若子 直也 (株式会社オーラコンサルティング リード
コンサルタント) |
| S1-3 | 日本におけるリフィルの現状 - 主に政策的観点から - | ○河原 敦 (薬事コンサルタント) |

10月7日(日) 15:40 - 17:10 第1・第4会場(822・832 教室)

シンポジウム2 「これからを担う若手薬剤師からの発信」

座長:近藤 悠希 (熊本大学大学院生命科学研究部(薬学系)・薬学部 助教)

中島 理恵 (日本大学薬学部 助教)

- | | | |
|------|-------------------------------------------------------|-------------------------------------|
| S2-1 | 若手薬局薬剤師の疑問から始まった、腎機能低下患者に関する社会薬学的研究 | ○近藤 悠希 (熊本大学大学院生命科学研究部(薬学系)・薬学部 助教) |
| S2-2 | 人を守り、社会の発展に繋がる医薬品政策を目指した社会薬学研究 ~世界の医薬品政策から学び、還元するために~ | ○中島 理恵 (日本大学薬学部 助教) |
| S2-3 | 非医療環境下血圧測定の有用性に関する疫学研究 | ○原 梓 (昭和薬科大学 准教授) |
| S2-4 | 保険薬局から学会発表へ ~薬局薬剤師の職能を「見える化」しよう~ | ○岩出 賢太郎 (有限会社イトーヤク しろがね薬局) |

10月8日(月) 13:10 - 15:30 第1・第4会場(822・832 教室)

シンポジウム3「AI(人工知能)時代に求められる薬剤師への処方箋」

座長:安部 恵 (日本大学薬学部 准教授)

小林 直子 (日本大学医学部附属板橋病院 薬剤部)

- | | |
|-------------------------------|----------------------------------------|
| S3-1 病院薬剤師業務のIT化→AI化 | ○若林 進 (杏林大学医学部附属病院薬剤部) |
| S3-2 健康な生活を確保する薬剤師への患者からの強い期待 | ○鈴木 信行 (患医ねっと 代表, ペイシエントサロン協会 会長) |
| S3-3 薬剤師とAIの共生に向けて | ○高塩 健一 (株式会社 薬事日報社 制作本部長 付出版委員) |
| S3-4 患者が存在意義を実感できる存在に | ○山口 育子 (認定NPO法人 ささえあい医療人権センターCOML 理事長) |

教育セミナー

10月7日(日) 15:40 - 17:10 第2会場(821B教室)

教育セミナー1「アスリートからの相談事例」

オーガナイザー:亀井 美和子 (日本大学薬学部 教授)

安部 恵 (日本大学薬学部 准教授)

講師:水垣 州子 (日本薬剤師会 中央薬事情報センター医薬情報管理部)

嶋田 逸大 (秋田県薬剤師会 試験検査センター・医薬品情報センター)

10月8日(月) 10:00 - 11:50 第6会場(835 教室)

くすりの適正使用協議会との共同企画

教育セミナー2「やってみよう!「英語版くすりのしおり」を活用した英語による服薬指導(初級編)」

オーガナイザー:泉澤 恵 (日本大学薬学部 専任講師)

1. 「英語版くすりのしおり」の紹介
講師 栗原 理 (くすりの適正使用協議会 くすりのしおりコンコーダンス委員会 委員長)
2. 実例を生かした患者さんに伝わる英語対応
講師 黒澤 菜穂子 (北海道科学大学薬学部 教授)
柳本 ひとみ (北海道科学大学薬学部 講師)
3. 「英語版くすりのしおり」を活用した学習成果型の融合教育と実際のドリル演習
講師 大塚 邦子 (横浜薬科大学 准教授)

10月8日(月) 12:15 - 13:00 第1・第4会場(822・832 教室)

くすりの適正使用協議会との共同企画

教育セミナー3「店頭での外国人対応」

座長:福島 紀子 (帝京平成大学薬学部 教授)

講師:廣瀬 明香 (のぞみ薬局)

ワークショップ

10月7日(日) 9:00 - 11:00 第5会場(833A 実習室)

学会主催

ワークショップ1 「くすり教育ワークショップ」

講師:宮本 法子(東京薬科大学 客員教授)

齋藤 百枝美(帝京大学薬学部)

渡部 多真紀(帝京大学薬学部)

10月7日(日) 9:00 - 11:00 第3会場(821A 教室)

ワークショップ2 「質的研究ワークショップ」

講師:菊地 真実(ふくろう薬局/早稲田大学人間総合研究センター)

岸本 桂子(昭和大学薬学部 准教授)

中村 友真(上尾中央総合病院薬剤部)

飯岡 緒美(東京医療センター)

9月23日(土) 9:00 - 11:00 第2会場(821B 教室)

編集委員会企画

ワークショップ3 「社会薬学研究ワークショップ」

オーガナイザー:近藤 悠希(熊本大学大学院生命科学研究部(薬学系)・薬学部 助教)

講師:今井志乃ぶ(国立病院機構本部 総合研究センター 診療情報分析部)

チューター:日本社会薬学会編集委員会委員